

興譲館の梅

楽しんだ交流会

【学校教育目標】

やさしく、かしこく、たくましく
笑顔の花咲く 桜っ子の育成
～すべては子ども達の自信のために～

令和7年11月20日 文責：校長

11月7日（金）の2、3校時に、5年雪組が小城ルーテルこども園の年長組園児さんとの交流にってきました。5年月組は10月30日（木）に交流が終わっています。

いわゆる来年の6年生と1年生の間柄になることから、お互いに笑顔で顔合わせをしておくこと、次年度は最上級生ということを実感することなどを目的として行われました。

5年雪組の子どもたちは、年長児さんと「砂遊び」「だるまさんがころんだ」「鬼ごっこ」「サッカー」「ブランコ遊び」などで楽しく交流することができていました。中には年長児さんよりも遊びを楽しんでいる5年生もいて、とても微笑ましかったです。

でもさすが5年生。年長児さんの意見にしっかりと耳を傾けながら遊びを選択していました。その姿に頼もしさを感じ、嬉しくなりました。

学習時間は十分ですか？

学びの秋到来です！勉強や読書をするにはとてもよい季節となりました。

さて、4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の分析により、日々の家庭学習が、県や全国の児童に比べ全体的に不足していることがわかりました。

毎日の家での学習時間が少ないことがわかりました。このことについては、毎年本校の課題となっているところです。年度当初にお配りした本校の「家庭学習の手引き」に明記している家庭学習時間のめやすは、以下の通りです。

1, 2年生：30分 3, 4年生：45分 5, 6年生：60分以上

上記の家庭学習時間を達成するためには、宿題だけで「めやす」の時間を確保できる学年とプラスアルファが必要な学年があります。特に上学年になるほどそれが必要になってきます。プラスアルファは、例えば自主学習や教科書の復習、読書等でしょうか。

この秋を実りの秋 ＝ 充実した学びの秋とするために、ご家庭でも話し合ってください、ご家庭での学習習慣の見直しをお願いいたします。

子どもたちの表彰 おめでとう！